



## 本を読むことで一步踏み出せば

### 浦田理恵さんが自署本を寄贈

町出身で元ゴルボール女子日本代表の浦田理恵さんが11月27日に南関町図書館〈このみchi-i〉を訪問し、浦田さん著「一步踏み出す勇気」を寄贈されました。

この本は浦田さんの経験を基に執筆されたもので、不安や迷いを抱える人たちの背中を押す熱い言葉が綴られています。



## 元旦に思い出に浸る

### GET21なんかんFINAL

1月1日、大津山公園にてGET21なんかんタイムカプセル開封セレモニーが開催されました。

当事業は、GET21なんかん実行委員主催で25年前に町内の保育園児、小学生、高校生が大津山に埋めたタイムカプセルを掘り起こす事業です。

未来への願いをタイムカプセルに込め、当時の子どもたちが自分で書いた手紙を案内状として届け、当日のタイムカプセル開封に参加しました。参加者数は約300人で正月の帰省に思い出話に花を咲かせました。



▲小学生の時に書いた作文を手にする参加者

## プレーで元気を届けたい

### 大里桃子選手がパーティー数に応じて寄付

町出身で女子プロゴルファーの大里桃子選手が11月27日に町長を訪問し、今シーズンのツアーで獲得したパーティー数282回×千円分の28万2千円を町に寄付しました。大里選手は、子どものころから応援してもらっていた町へ恩返しをしたいとの思いで、7年前から寄付を実施。今シーズンは熊本県で開催されたKKT杯バンティリンでの準優勝や、パナソニックオープンでの準優勝など悔しさが残るシーズンとなりました。大里選手は来年へ向けての抱負として「シード権は取れたが、納得ができる成績ではなかった。来年は優勝を目指して、皆さんに元気を届けたい」と語りました。

寄付金は、町全体のスポーツ振興や中学校のスポーツ活動などに活用される予定です。



▲左から大里桃子さんと町長

## 冬の賑わい

### なんかんクリスマスマーケット

12月20日、21日に南関町交流拠点施設〈ukara〉にて住民提案型事業補助金を活用して住民団体のukarafullがクリスマスマーケットを開催しました。

当日は多くの人手で賑わい、〈ukara〉となって初めてのクリスマスを竹とキャンドルのイルミネーションが彩り、選りすぐりのグルメや雑貨など28店舗が出店し、来場者を楽しませました。

20日には町出身のボーカル&ギターユニット「ゆきちとかずし」によるクリスマスライブがおこなわれるなど新しい冬の風物詩となるような賑わいをみせました。



▲クリスマスマーケットの様子 主催:ukarafull

## 南関町の教育のために

### 教育委員委嘱状交付

12月5日付けで、堀川正道さんが教育委員に委嘱され、町長より委嘱状が交付されました。

堀川さんは小学校、中学校の教諭として勤務され、定年退職後は、久留米市教育センターに指導主事として勤務されていました。現在は、南関第一小学校学校運営協議会委員に就任されており、南関地区の代表区長としても尽力されています。

豊富な経験を生かして南関町の教育振興に対する助言が期待されます。



▲教育委員に任命された堀川正道さん

## 長年の功績を讃え

### 高齢者叙勲 旭日単光章伝達式

12月16日、元南関町議会議員 坂井徹也さんの「高齢者叙勲 旭日単光章伝達式」が執り行われました。

坂井さんは、平成10年から平成18年までの2期、8年間町議会議員を務められ、1期目は総務常任委員会委員として、2期目は議長として地方自治の発展にご尽力され、その功績が評価されたことから、叙勲を受賞されました。



▲左から坂井徹也さんと町長

## ならではの意見でおもしろく

### 南関町未来共創フェローに係る委嘱状交付式

12月9日に南関町未来共創フェロー委嘱状交付式が行われました。

南関町における総合的な政策及び教育政策を推進するにあたり、陳内裕樹さん(東京都立大学客員教授等)、小出泰久さん(大阪教育大学客員教授等)に南関町未来共創フェローを委嘱しました。

陳内さんには総合政策、小出さんには教育DXに関する専門的アドバイスをいただき推進に努めます。

交付式に出席した陳内さんは委嘱状交付をうけ、「様々な自治体の取り組みを交えた意見を提供し、南関町の政策をもっとおもしろくしていきたい」と意気込みを語りました。



▲左から陳内裕樹さんと町長

## 長年の地域貢献に感謝

### 民生委員・児童委員感謝状贈呈

12月1日付けの民生委員・児童委員全国一斉改選に伴い退任された民生委員・児童委員のうち、活動経年数が6年以上の方4名に対し厚生労働大臣から感謝状が贈呈され、12月18日、町長より伝達を行いました。今回感謝状を贈呈されたのは、坂本たみ子さん(任期6年)、上田芳裕さん(任期6年)、雪野正光さん(任期6年)、内野富士子さん(任期9年)です。長年、住民のみなさんの困りごとに親身に寄り添っていただきました。雪野さんは、「南関町に住んでよかったといってもらえたことが嬉しかった」と活動を振り返りました。



▲左から雪野さん、内野さん、坂本さん、上田さんと町長